

Vol. 18 H26.8.25~29

「キャンプ砂防2014in立山」を開催！

TATEYAMA SABO



砂防を専攻する全国の大学生を対象に、砂防に対する学習意欲の喚起と高い職業意識を育成し、今後の土砂災害防止の意識を向上させることを目的として「キャンプ砂防2014in立山」を開催しました。

開催期間：平成26年8月25日(月)～29日(金) 5日間

場所：常願寺川流域

参加者：鹿児島大学、金沢工業大学、信州大学、北海道大学
(五十音順) 計4名

主催：国土交通省立山砂防事務所

協力：富山市・立山町・立山カルデラ砂防博物館



開講式



白岩砂防堰堤



地域行政紹介

北野大山総合行政センター長

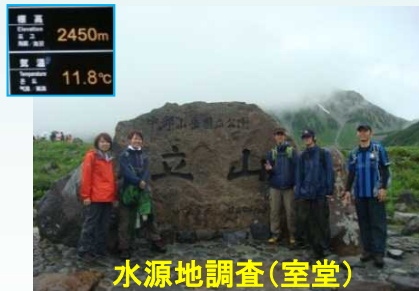


立山カルデラ砂防博物館



地域行政紹介

舟橋立山町長



水源地調査(室堂)



斜面对策体験
新栄建設(株)



水谷に向けて出発
工事専用軌道乗車



水谷平



無人操作体験

松嶋建設(株)



コンクリート打設体験

丸新志鷹建設(株)



軌道枕木交換体験

富山地鉄建設(株)



参加された大学生の皆さん
大変お疲れ様でした。



閉講式

参加された学生からの感想(レポートより抜粋)

- 今回深く感じた砂防そして土木の魅力は生涯忘れることはないであろう。
- 実際の現場での作業体験など知識だけでは得られないものを得ることができた。
- 想像以上に「崩れの山」であった立山を見て、良い経験であった。将来の砂防事業に貢献しようと思う。
- 今回の立山におけるキャンプ砂防は、現場で作業することの厳しさ、重要さを思い知らされた5日間になった。等々沢山の感想が寄せられました。